

初任者研修 ニチイ カリキュラム

厚生労働省老健局カリキュラム			
科目	通信形式 で実施で きる上限	対面によら ねばならな い下限	合計時間
1. 職務の理解	0時間	6時間	6時間
2. 介護における尊厳の 保持・自立支援	7.5時間	1.5時間	9時間
3. 介護の基本	3時間	3時間	6時間
4. 介護・福祉サービスの 理解と医療との連携	7.5時間	1.5時間	9時間
5. 介護におけるコミュニ ケーション技術	3時間	3時間	6時間
6. 老化の理解	3時間	3時間	6時間
7. 認知症の理解	3時間	3時間	6時間

ニチイ カリキュラム				
科目		通信形式	対面形式	合計時間
1. 職務の理解	(1)多様なサービスの理解 (2)介護職の仕事内容や働 く現場の理解	0時間	6時間	6時間
2. 介護における尊厳の 保持・自立支援	(1)人権と尊厳を支える介 護 (2)自立に向けた介護	7.5時間	1.5時間	9時間
3. 介護の基本	(1)介護職の役割、専門性 と多職種との連携 (2)介護職の職業倫理 (3)介護における安全の確保 とリスクマネジメント (4)介護職の安全	3時間	3時間	6時間
4. 介護・福祉サービスの理解 と医療との連携 I	(3)医療との連携とリハビリ テーション	3時間	0時間	9時間
介護・福祉サービスの理解 と医療との連携 II	(1)介護保険制度 (2)障害者総合支援法及び その他の制度	4.5時間	1.5時間	
5. 介護におけるコミュニ ケーション技術	(1)介護におけるコミュニ ケーション (2)介護におけるチームの コミュニケーション	3時間	3時間	6時間
6. 老化の理解 I	(2)高齢者と健康	1.5時間	1.5時間	6時間
老化の理解 II	(1)老化に伴うこころとからだ の変化と日常	1.5時間	1.5時間	
7. 認知症の理解 I	(2)医学的側面から見た認知 症の基礎と健康管理	0時間	1.5時間	6時間
認知症の理解 II	(1)認知症を取り巻く状況		1.5時間	
	(3)認知症に伴うこころとからだ の変化と日常生活		1.5時間	
	(4)家族への支援		1.5時間	

厚生労働省老健局カリキュラム			
科目	通信形式 で実施で きる上限	対面によら ねばならな い下限	合計時間
8. 障害の理解	1.5時間	1.5時間	3時間
9. こころとからだのしくみ と生活支援技術	12時間	63時間	75時間
10. 振り返り	0時間	4時間	4時間
合計	40.5時間	89.5時間	130時間



ニチイ カリキュラム					
科目		通信形式	対面形式	合計時間	
8. 障害の理解 I	(1)障害の基礎的理解	0時間	1.5時間	3時間	
	(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識				
障害の理解 II	(3)家族の心理、かかわり支援の理解				
9. こころとからだのしくみ と生活支援技術	基本知識の学習	12時間	63時間	75時間	
					(1)介護の基本的な考え方
					(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解
	(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解				
	生活支援技術の講義・演習				(4)生活と家事
					(5)快適な居住環境整備と介護
					(6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
					(7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
					(8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
					(9)入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
					(10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
					(11)睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
					(12)死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護
					生活支援技術演習
(14)総合生活支援技術演習					
10. 振り返り		0時間	4時間	4時間	
合計		36時間	94時間	130時間	
修了試験		0時間	1時間	1時間	
全合計		36時間	95時間	131時間	

+修了試験1時間